

古刹の残るのどかな

奈良『佐保・佐紀路』を歩く

活動記録

担当：3班



ホシハジロ



カルガモ



コバクチョウ



キンクロハジロ

実施日：2018年2月9日(金) 天候：晴れ 参加者：58名
行程：10:00 近鉄大和西大寺駅構内 KCN マルチビジョン前
⇒ 10:15 近鉄大和西大寺駅 ⇒ 平城京跡遺構展示館 ⇒ 水上池
⇒ 11:30 水上池休憩所（昼食・班長会）
⇒ 12:30 コナベ古墳・ウナベ古墳 ⇒ 不退寺拝観 ⇒ 興福院
⇒ 大仏鉄道記念公園 ⇒ 転害門 ⇒ 奈良公園 ⇒ 15:50 近鉄奈良駅 解散



不退寺

在原業平朝臣建立のお寺
ご住職さんの講話と五大明
王像等を拝観。本堂の業平
格子が美しかった。



転害門（国宝）

東大寺の吉祥の地（東南）
にあり、幾度もの戦禍や地震
にも耐えて天平時代のままと
の姿。観光ボランティアさんのお
話がとても良かった。

水上池で観察した鳥

メジロ、ツグミ、ジョウビタキ、マガモ、コガモ、オオバン、バン、
ハシビロガモ、ホシハジロ、コバクチョウ、キンクロハジロ、
カルガモ 等 27 種



クチナシの実（不退寺境内）

花からは想像出来ない色と形
だが、実は栗きんとんやスイート
ポテトの着色に使われる。



万両(ヤブタバナ)

千両との違いは葉の
下に実が付き葉は互
生。お正月の縁起物

所感：

記録的な寒さが続いたこの冬ですが、春の気配をいくつ見つけられるかと期待して出発しました。
当日はお天気で気温も上がり、耐寒どころか少し汗ばむくらいの気持ちのいいハイキングになりました。
水上池では多くの鳥がゆっくりと陽光を浴びているようでしたが、鳥たちのラブシーンに出逢えた人もおられて、
「春やねえ～」の声が上がりました。
天平人も、見え隠れする春日の山々を眺めながら、この歴史の道を歩いたのでしょうか。
帰りの車窓から再び平城京跡が姿を現して、日が長くなったこの頃に春が近いと感じました。